

国語 六十二 (書き)	第六学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

つぎ ぶん
次の文の□にあてはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① てつこうじよ つとめる
□に□のための□をさく
考える。

② おおごえ ともだち
□で□をよみ
。

③ さかな ほね
□の□がのどにつまる。

④ げんき みなもと あさ
わたしの□の□は□ごはんです。

⑤ ほうおう はなし きく
□の□を□。